

滞在型市民農園の利用拡大に資する マネジメント人材に関する研究

背景

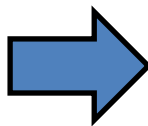
地域環境保全研究室 13408603 浦野 翼

滞在型市民農園は市民農園と比べて**集客エリア**が広い**ため移動費など支払コスト**も大きい

そのため、**提供するサービス**も従業者の技術・ノウハウによって異なる



リピーター戦略へ



仮説1 リピーター確保をすべきでは？

仮説2 サービスを提供する「人」の技術・ノウハウの育成が必要では？

目的

本研究では、全国の滞在型市民農園の従業者に従業者として求められる**技術・能力**を明らかにする

今後の流れ

既往研究のレビュー：作業・目的の研究の位置付けの選定

アンケート調査：

- ・アンケート作成
- 視点** ・利用実態(利用期間、利用料金など)
- ・提供サービスの内容(食事など)
- ・従業者にとって不足している技術・ノウハウ
- ・技術・ノウハウを向上させるために何をしている
- ・送迎が必要なサービス
- ・全国の**64箇所**の滞在型市民農園に調査を行う

ヒアリング調査：

- ・アンケート調査した中から5箇所選び、現地へ行き調査する
- ・長野・兵庫(立地が多く、**競争関係**が生じていると思われる)を中心に5箇所程度
- ・**調査場所の選定** ・競争
- ・現地までの距離

分析

考察：従業者に求められる技術・技能のあり方